

公益  
社団法人 京都府放射線技師会

# 京放技ニュース

11 / 2016

(通算 678 号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp  
ホームページアドレス <http://www/kyohogi.jp/>

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ)キョウトフホウシャセンギンカイ

## 今、改めて活動について

京都府放射線技師会副会長 原口 隆志

長い夏も終わり、風が涼しくなったかと思いきや、朝夕冷え込む季節になってきました。会員の皆様は、業務に奮闘される中、体調にも気づかひながら充実した日々をお過ごしと思われませんが如何でしょうか。

当会の目的は「診療放射線業務従事者の職業倫理を高揚するとともに診療放射線技術の向上発展を図り、府民保健の維持発展に寄与すること」となっています。そこで、今年度、京都府で開催しています取り組みについて研修会を中心に紹介したいと思います。

5月には「画像モニターの最新情報」「診療報酬改正から見る今後の医療」をテーマに研修会を開催。7月には「医療従事者読影トレーニング」「MRIの基礎」で研修会開催、「フレッシューズ 세미나」では接遇をはじめ、感染・安全等の新人教育も行い、「業務拡大に伴う統一講習会」を市立福知山市民病院にて行いました。8月には京都医療科学大学の学生も参加して、「婦人科骨盤領域のMRI」講演、演題発表で夜間研修会を開催し、その月末には両丹地区で2日間の夏季研修会を開催しています。10月には「業務拡大に伴う統一講習会」を第二赤十字病院で行いました。

今後においては11月23日(祝)に基礎講習会「一般撮影」、11月26・27日(土・日)には医療基礎コース「看護学」をそれぞれ府立医科大学にて開催予定となっています。年を明けて1月8・9日(日祝)には「業務拡大に伴う統一講習会」を第二赤十字病院で、2月には公開講座を含めた学術大会を開催する予定となっています。

ご紹介した中には日本診療放射線技師会主催も含んでいますが、開催される研修会等は、できるだけ幅広い施設の会員皆様の底上げを図り全体のレベルを高めること。まさしく当会目的の「向上発展を図り、府民保健の維持発展に寄与すること」であります。

また、フレッシューズセミナーや看護学、公開講座においては「職業倫理を高揚する」を達成する一つととらえて開催しております。その他、フレッシュ診療放射線技師の集いや、学遊会、野球大会、囲碁大会など多くの技師が交流できるような行事も行われおります。

よく技師会に入っただけのメリット云々いわれていますのを耳にしますが、前述した研修会等に参加したり、他施設の技師と交流を図ることで情報交換を行えたりと、会員になって技師会を活用してもらうことは一つのメリットとなるのではないのでしょうか？

まずは本会を活用していただくこと、それが大切になります。中でも、昨年より始まった「業務拡大に伴う統一講習会」につきましては、技師法一部改正(省令)にともなう講習会となっており、できる限り全診療放射線技師に受講していただきたいと考えています。多くの受講を達成することで、国会審議による診療放射線技師法改正や地位向上等につながるものとして取り組んでいます。

京都府放射線技師会では様々な事業を現在行っていますが、会員のご意見を参考に、より要望にあったものにしていくことも必要かと思えます。できるだけ多くの会員の皆様に参加、活用していただき、ともに医療人として、チーム医療の一員として成長していきたいと思っておりますのでご理解とご支援よろしくお願い致します。

## 夏季研修会（第 563 回研修会）報告 Part 2

両丹地区理事 小川 武

8 月 27 日(土)～28 日(日)に舞鶴共済病院にて平成 28 年度京都府放射線技師会夏季研修会（第 563 回研修会）を開催いたしました。2 日目に開催した「明日から役立つ救急医療に必要な撮影技術と知識」として心臓の AHA 分類の解説と、救急認定技師による頭部と胸腹部の撮影についての講演を御報告いたします。

### 冠動脈の分類について～AHA 分類より～

舞鶴共済病院 兵藤 康弘

冠動脈は心房と心室、心室の中隔に沿って走行している。つまり、右冠動脈は右房と右室の境、回旋枝は左房と左室の境、前下行枝は心室中隔に沿って走行している。また冠動脈は右冠動脈：RCA、前下行枝：LAD、回旋枝：LCx に大別でき、AHA(American Heart Association)によって冠動脈分類がなされており、解剖学的な形状からそれぞれの部位に番号付けがされている。右冠動脈は 1～4 番まで、左冠動脈は 5 から 15 まで番号付けされており、左冠動脈については分岐も多く複雑な解剖でバリエーションも多いため、教科書通りには分類できないことが多くある。



今回は RCA、LAD、LCx それぞれにおける番号付けの基準、栄養部位、major coronary からの小枝の名称、派生場所、役割について及び CAG 画像における狭窄部位が何番の狭窄になるかを説明したいと思います。

### 頭部領域の救急撮影と画像診断

舞鶴共済病院 櫻井 勝則

頭部領域の救急撮影において急性期脳梗塞では拡散強調画像が極めて有用であり MRI を第一選択とする施設もあるが、救急の現場では出血の除外も考慮して CT が施行される場合が多く、急性期脳梗塞の CT 画像所見を正しく理解しておく必要がある。



特に発症数時間でも脳梗塞を示唆する early CT sign は重要な所見となるが、その読影は難易度が高く、放射線科医が不在の施設においては診療放射線技師の読影補助が患者の予後を左右するといっても過言ではないと考える。

頭蓋内出血の CT 画像では、部分容積効果やビームハードニングが画質に与える影響はもちろん、最適な撮影条件や所見の見落としがないようなウインドウ値の設定は、誤った画像診断を行わないための必要最低条件といえる。

また頭蓋内での出血に関しては、血腫の CT 値が出血量とヘマトクリット値に顕著に依存するため、血液凝固と CT 値の関係をしっかり理解し、脳実質の濃度低下による相対的な高吸収域に惑わされず、CT 値を測定し絶対値によって診断することが重要である。

このように診療放射線技師には高度な撮影技術や画像診断能力が求められるが、医療従事者として救急現場でのチーム医療の一員を担うために『フィジカルアセスメント』に関する知識も必要である。

頭蓋内病変では、瞳孔・眼球運動の異常、視野障害など眼症状の観察が重要であり、大脳皮質から脳幹の核に至るまでの間で眼球運動を支配する経路が障害されて起こる『共同偏視』は、両眼が一方向を睨むような位置に偏位するという身体所見で、両眼が偏っている方向で病巣部が推定出来るため、『眼は脳を映す鏡！』と言われている。

その他、除皮質硬直や除脳硬直などの異常姿勢や呼吸パターンの異常による身体所見もあるが、頭蓋内病変においては脳ヘルニアに陥ると時間的余裕がほとんどなく 治療まで

のスピードが患者の生命予後に最も影響するため、神経学的所見やバイタルサインを注意深く定期的に観察して『頭部外傷患者は、状態が急激に変化する可能性がある』ことを認識し、撮影技術や画像診断能力のみに捉われず、チーム医療に貢献できる診療放射線技師をめざして幅広い知識を身につけることが重要であると考えます。

### 救急領域における胸腹部 CT 撮影の実際 京都第二赤十字病院放射線科部 山添 元士

救急領域（外傷）における CT の位置づけとして、損傷臓器とその程度の把握、および大出血をきたし得る血管損傷を迅速にかつ客観的に評価することができ、また画像処理によるその後の IVR や手術の支援も行う事ができるというもつとも重要な役割を果たす。救急診療には不可欠な検査だが、生命危機の状態を脱していることが絶対条件であり、JATEC（外傷初期診療ガイドライン）に沿った診療手順のもと施行しなければならない。



外傷における胸腹部 CT 撮影のポイントとして、① 事前情報を収集して、予習しておく。② すべての準備ができた状態で患者を CT 室に呼ぶ。③ 二次損傷を与えない。④ CT 室に患者がいる時間をできるだけ短くする。⑤ 検査中は患者の観察を怠らない。⑥ 撮影範囲は広めに。⑦ FOV も広めに撮影する。⑧ 出来るだけ多くの情報を提供する。などが挙げられる。

墜落外傷や交通外傷（衝突時の運転者および同乗者や、オートバイ運転者）などの高エネルギー外傷では、それぞれ損傷様式があり、受傷機転などの事前情報により検査をする前からある程度の損傷部位を予測することが出来る。それにより CT 検査の質やその後の画像処理、画像認識が大きく向上するので是非知っておくべき知識である。

救急領域における CT 撮影での最近のトピックスとして、外傷全身 CT（パンスキャン）や上肢のポジショニング、FACT、PPP などが挙げられ、救急領域ならではの手技や方法が日々進歩している。

### 平成 28 年度京都府放射線技師会夏季研修会を終えて

両丹地区理事 小川 武

初日：57 名、2 日目：45 名、懇親会：35 名の参加であり研修会、懇親会ともに大盛況に終えることが出来ました。

初日は新人技師 7 名（1 年～2 年目）によるフレッシュセッションによる研究発表とマルチモダリティー心臓シンポジウムを行いました。新人技師の発表は、先輩達に名前を覚えてもらうアピールの場と学会などで発表するための経験が目的でしたが、緊張感の中で初めての発表と数多くの質疑応答に対応し非常に大きな経験になったと思います。これからの活躍が楽しみです。心臓シンポジウムは CT、RI、MRI による講演でしたが、心臓検査の特徴や撮影方法の工夫などを話して頂き参考になりました。

2 日目は読影補助の観点から冠動脈の分類の解説と救急認定技師 2 名による頭部、胸腹部領域の講演でした。冠動脈分類は心臓検査において必要な知識であり役立つ講演でした。救急認定技師による講演は救急症例に対する対処、撮影方法、読影、症例画像の特徴などであり明日から役立つ知識として非常に内容深く勉強になりました。

さらに懇親会は 1 次会、2 次会と盛り上がり、多くの意見交換と他施設の横のつながりが深まり楽しい有意義な時間であったと思います。参加して頂いた皆様、ありがとうございました。

## 両丹地区秋季研修会お知らせ

両丹地区理事 小川 武

時下、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事と御拝察申し上げます。

さて、平成 28 年度両丹地区秋季研修会を下記要領にて開催致します。

今回は、新病棟移設にともない機器更新された舞鶴医療センターにて施設見学を行い、会員による演題発表を企画しました。

ご多忙の折とは存じますがお誘い合わせの上、多数ご出席賜りますようお願い申し上げます。

### 記

日時：平成 28 年 11 月 19 日(土) 14:00 ～ 17:00

場所：独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター

京都府舞鶴市字行永 2410 番地

14:00 ～ 16:00 施設見学 (CT、MRI、 RI、 ANGIO 装置など)

16:00 ～ 17:00 演題発表

【演題 1】 16 列 CT 組み合わせ型 SPECT 装置の有用性について

舞鶴医療センター 田中 清次 氏

【演題 2】 救急撮影における case study

北部医療センター 大下 安彦 氏

【演題 3】 PET における case study

京都ルネス病院 今井 敬治 氏



JR 東舞鶴駅下車

徒歩の場合：

駅前南側信号を東へ 300m、1 つめ信号を右折し南へ。

1 つ目信号「行永」を左折して東へ。

三安橋を越えた突き当たり。

バス利用の場合：

京都交通バス 与保呂行又は白鳥回り西舞鶴行にて 7 分(1.4km)

国立病院前下車。

**第 6 回理事会報告**

平成 28 年 10 月 7 日

議長に蒲理事、書記に山根理事を選任し午後 7 時半より議事に入った。

**I. 経過報告及び計画に関する件****1) 経過報告および計画 河本会長**

(経過報告)

- 9月16～18日 第32回日本診療放射線技師学術大会  
(長良川国際会館・岐阜都ホテル)
- 9月17日 全国会長会議 (長良川国際会館)
- 9月30日 結核の予防とがんを考えるつどい  
(龍谷大学響都ホール交友会館)
- 10月2日 医療安全シンポジウム (メルパルク京都)
- 10月7日 平成28年度第6回理事会 (京放技会議室)
- (計画)
- 10月9～10日 業務拡大に伴う統一講習会 (京都第二赤十字病院)
- 10月28日 平成28年度中間監査 (京放技事務所)
- 京都府原子力防災訓練検証会議 (福知山市)
- 10月30日 第43回くらしと健康展 (京都府医師会館)
- 11月3日 近畿地域診療放射線技師会野球大会  
(和歌山県貴志川グランド)
- 11月12日 平成28年度第7回理事会 (京放技会議室)
- 11月23日 一般撮影基礎技術講習会 (府立医大基礎医学学舎)
- 11月26～27日 看護学医療基礎コース (府立医大看護学舎)
- 12月3日 平成28年度第8回理事会 (京放技会議室)

**2) 各委員会報告及び計画****【庶務】 皿谷理事**

- ・会員数 9月30日現在 533名 (先月+20)
- (内訳) 名誉会員5名・正会員503名・賛助会員25社
- 新入会17名、再入会3名 ※平成28年度新入会累計41名
- ・委員会報告
- ・対外文書71件、発刊文書3件 (9月1～30日)
- ・新卒入会4名、転入会1名を承認

**【財務】 渡里理事**

- ・会費納入状況 (平成28年8月末日現在)
- 平成27年度会費未納者12名 (2.4%)
- 平成28年度分納入369名 (74%)
- ・日放技より会費入金28万円
- ・賛助会収入2.5万円、京放技会員費1万円入金
- ・10月5日委員会開催 (京放技事務所)

**【学術】 後藤理事**

- ・9月30日 ADセミナー看護学現地視察
- ・10月4日 学術委員会
- ・10月9・10日 統一講習会開催予定 (京都第二赤十字病院)
- ・11月23日 基礎講習会「一般撮影」開催予定 (京都府立医科大学)
- ・11月26・27日 ADセミナー「看護学」開催予定  
(京都府立医科大学看護学舎)
- ・12月 学術委員会予定

平成 29 年

- ・1月8・9日 統一講習会開催予定 (京都第二赤十字病院)
- ・2月5日 学術大会開催予定 (京都ロイヤルホテル)
- ・2月19日 近畿学術大会開催予定 (和歌山)

**【編集】 中島理事**

- ・9月16～18日 第32回日本診療放射線技師学術大会参加  
(岐阜県長良川国際会議場)
- ・9月26日 10月号ニュース校了
- ・10月17日 11月号ニュース編集予定 (田辺中央病院)
- ・10月30日 くらしと健康展出務予定 (京都府医師会館)
- ・年報広告願い担当者を決めて、今年度は広告掲載の増加に努める。

**【広報・渉外】 新井理事**

- ・9月30日 「南地区第2回地区委員会」出席 (京都医療センター)
- ・10月29日 「第43回くらしと健康展」準備・設営予定  
(京都府医師会館)
- ・10月30日 「第43回くらしと健康展」出務・撤収予定  
(京都府医師会館)
- ・11月9日 「第43回くらしと健康展反省会」出席予定  
(京都府医師会館)
- ・平成28年度「無資格者による診療放射線技師業務防止に関する要望書」を12月末までに作製予定

**【組織調査】 蒲理事**

- ・10月17日 組織調査委員会予定

**【厚生】 中川理事**

- ・11月3日 近畿地域診療放射線技師会野球大会参加予定  
(和歌山県紀ノ川市貴志川スポーツ公園)

平成 29 年

- ・2月5日 京放技新春の集い開催予定
- ・近畿地域診療放射線技師会囲碁大会予定 (滋賀県)
- ・野球ユニフォーム4着追加発注を承認

**【情報】 大西理事**

- ・9月16～18日 全国学術大会参加 (岐阜県)
- ・9月30日 ホームページのトップページ更新
- ・10月4日 学術委員会参加
- ・10月5日 ホームページに10月号のニュース掲載
- ・10月9・10日 統一講習会参加予定 (京都第二赤十字病院)

**【管理士】 山根理事**

- ・9月16～18日 第32回日本診療放射線技師学術大会参加
- ・9月17日 全国学術大会中の各都道府県の管理士会ミーティング出席
- ・9月27・28日 原子力災害時の医療に係わる研修講師育成講座受講
- ・9月30日 京都府へ防災訓練のアンケート返信
- ・10月8・9日 原子力災害時の医療に係わる研修講師育成講座受講予定
- ・10月30日 くらしと健康展サポート参加予定
- ・10月 京都府原子力防災訓練会議参加予定

**【両丹学術】 橋岡理事**

- ・9月16～18日 全国学術大会参加
- ・10月3日 秋季研修会打ち合わせ
- ・10月7日 第6回理事会参加予定
- ・10月9・10日 統一講習会参加予定 (京都第二赤十字病院)
- ・11月19日 両丹秋季研修会参加予定 (舞鶴医療センター)

**【受賞者選考委員会】 河本会長**

- ・9月7日 表彰委員会開催

**II. 地区経過報告及び計画に関する件****1) 【北地区】 丹後理事**

- ・9月13日 近畿地域における統一講習会予定をメール配信

**2) 【中地区】 楡理事**

- ・9月10日 講習会案内・お知らせを配信
- ・9月28日 講習会案内・お知らせを配信
- ・10月4日 講習会案内・お知らせを配信

**3) 【東地区】 中川理事**

- ・10月4日 ADセミナー「看護学」参加、広報のメール配信

**4) 【西地区】 平井理事**

- ・9月14日 統一講習会の今後予定を配信
- ・9月15日 西地区新入会者へ西地区メール登録のお願い
- ・9月16・30日 西地区会員のメール宛先の見直し/修正作業
- ・新しい西地区班編成リストを西地区会員へ配布予定

**5) 【南地区】 若畑理事**

- ・9月30日 第2回南地区委員会開催 (京都医療センター)

**6) 【両丹地区】 小川理事 (橋岡理事代読)**

- ・11月19日 両丹地区秋季研修会開催 (舞鶴医療センター)

**7) 【西南部地区】 松本理事 (庶務理事代読)**

- ・9月16日 第32回日本診療放射線技師学術大会参加 (岐阜県)

**III. その他****1) 講習会参加申し込み報告 (原口副会長)**

10月9・10日京都第二赤十字病院で開催する統一講習会の参加確定者が53名(10月4日現在)、1月8・9日開催の参加確定者が22名(10月7日現在)。11月23日京都府立医大で開催の基礎技術講習会「一般撮影」の確定者が43名(募集100名)。11月26・27日開催の医療基礎コース「看護学」の確定者が41名(募集60名)。

**2) 会長会議報告 (河本会長)**

業務拡大に伴う統一講習会：今年度に1万人参加、200回開催が目標。現在まで近畿での参加者613名(会員の15.3%)、全国で8914名が受講済み。近畿地域で昨年度7回、今年度18回開催予定で、現在まで京都府で昨年度53名、今年度37名の受講者。連日開催以外の方法も採用して欲しいと要望している。

日放技定款・規定冊子の修正版が採用された。会員数は8月末現在で日放技会員28,480名、京都府会員500名。京都府下の技師は推定1,140名。大規模災害のサーバイヤーが全国で647名登録されている。京放技から13名登録。

平成29年6月2日(金)に日放技70周年記念式典が東京パレスホテルにて開催予定。

奈良県にて診療放射線技師の盗撮事件があった。医療被ばく低減施設認定は厚労省からも勧められている。日放技としては、各都道府県で3～5施設の登録を目指す。数が増えれば施設加算も可能になるであろう。京放技より統一講習会の会場地図を掲載するよう要望しているが、現在までに掲載されず。

医療基礎コース看護学では非会員価格(1万円)が会員(6千円)の倍より少ない。これはCT認定機構との申し合わせで2日開催の講習会は1万円で協定しているためである。

以上、各議案について採択し承認された。(文責：山根)

## 編集後記

最近、診療放射線技師が関わる事件・犯罪が目立つ。先日は、医師の指示通りに撮影しなかった画像を加工して指示通りに撮影したかのように装った技師が停職処分にされた事件。その前には患者の着替えを盗撮していた技師が逮捕された事件。

政治家や警察官、教師は犯罪を犯すとそれが軽微なものでも報道される。それは倫理を重んじる職業に就いている者が犯罪を犯したから、一般市民とは違う扱いなのだが、我々、診療放射線技師もその「倫理を重んじる職業」の扱いである。医療職は全般的にそうである。なので、就業中以外の犯罪に関しても報道されることを肝に銘じて日々を過ごさなければいけない。

ちなみに、上記の盗撮犯は再犯だったようで、私はこの者の診療放射線技師免許はく奪を望む。

編集委員会 中島 智也

## 求人のお知らせ

枚方市の病院で求人があります。  
詳しくは京放技ホームページか事務所までご連絡ください。

### ▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- 日放技が「医療被ばく低減施設認定」の普及に注力していく方針である。厚労省も勧めているので、まずは各都道府県に 3~5 施設の認定を目標とする。すでにメディアで紹介された実績があり（毎日新聞 Web 9 月 23 日大阪朝刊）、世間の注目度も高い。

### ▶ 11 月以降の京放技活動

11 月 23 日(水祝)	基礎技術講習「一般撮影」	京都府立医科大学基礎医学学舎
11 月 26・27 日(土・日)	医療基礎コース「看護学」	京都府立医科大学看護学舎
平成 29 年		
1 月 8・9 日(日・月祝)	業務拡大に伴う統一講習会	京都第二赤十字病院
2 月 5 日(日)	第 564 回研修会（府民公開講座）・地区合同研修会	京都ロイヤルホテル

### ▶ 11 月以降の京都府以外の近隣講習会（予定は決定事項ではないため、変更の可能性あり）

11 月 3 日(木祝)・6 日(日)	業務拡大に伴う統一講習会	姫路赤十字病院
11 月 26・27 日(土・日)	業務拡大に伴う統一講習会	草津総合病院
12 月 3・4 日(土・日)	業務拡大に伴う統一講習会	奈良県立医科大学
	業務拡大に伴う統一講習会	りんくう総合医療センター
12 月 11 日(日)	読影セミナー	りんくう総合医療センター
平成 29 年		
1 月 8・9 日(日・月祝)	業務拡大に伴う統一講習会	和歌山市北コミュニティセンター
2 月 11・12 日(土祝・日)	業務拡大に伴う統一講習会(予定)	りんくう総合医療センター
2 月 26 日(日)	基礎技術講習「CT 検査」(予定)	奈良県

## 会 員 異 動

### 【新卒入会】 4 名

北野 琢也（キタノ タクヤ）

舞鶴共済病院（両丹 2）

他 3 名

### 【転入会】 1 名

安楽 摩美（アンラク マミ）

京都大学医学部附属病院（東 4）